



日本共産党 北区議会議員

のの山けん区政レポート

http://ken-nonoyama.com/ mail@ken-nonoyama.com

No.610 2021.7.14

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**

東京新規感染

**1149人
に増加**

五輪中止の決断こそ 最大のコロナ対策

14日、東京都で確認された新規のコロナ感染者数は、前週比229人増となる1149人に。すでに5月の「第4波」のピーク（1121人）を超えました。菅政権、小池都政は、これだけ深刻な感染状況の中でも、東京五輪の開催を強行する構えです。（のの山けん）



「五輪大会中止の決断を」を訴える、そねはじめ都議と池内さおり前衆院議員 =11日、赤羽LaLaガーデン

日本共産党の志位和夫委員長は8日、国会内で記者会見し、「緊急事態宣言の下で五輪・パラリンピック開催など、とんでもない」「一言を発令しても、五輪開催にしがみつく態度を取り続ける限り、国民に対して矛盾したメッセージに

一方、共産、立憲民主、国民民主の野党国会対策委員長は14日、国会内で会談し、政府が酒の提供停止に応じない飲食店に対し、金融機関や酒類販売店から圧力をかけさせようとした問題で、西村担当相の責任を問い、辞任を求めることで一致しました。

飲食店圧力 大臣は辞任を

なる。それでは国民の感染抑止の協力を得ることはできず、宣言を発しても実効あるものにならない」と指摘。五輪を中止し、ワクチン、PCR検査、補償の充実など、コロナ対策に全力をあげるよう求めました。



開催に突き進んでよいのか

党都議団が東京都、組織委員会に公開質問状

日本共産党都議団は14日、都と大会組織委員会に東京五輪開催に関する公開質問状を提出しました（写真）。質問は、人流増加についての見解や大会中止検討の基準など15項目。7月20日までの回答を求めています。（のの山けん）

新型コロナワクチン接種

次回予約は7月26日(月)から

●予約状況について

7月12日(月)の午後2時から40歳～59歳の方のワクチン接種予約を開始しましたが、同日午後3時現在で予約枠がすべて埋まりました。

●今後の見通しについて

今後の国からのワクチン供給状況にもよりますが、7月26日(月)午後2時から開始の12歳

以上の方の予約開始にあわせて、8月1日(日)接種分から予約を開始する見通しです。

なお、40歳以上の方、基礎疾患を持つ方については、医療機関の準備状況やキャンセルが生じた場合などにより、7月25日(日)以前に予約が可能になる場合があります。

今後の予約枠については、北区ニュースや北区公式ホームページ等でご確認下さい。



赤羽駅東口市街地再開発(第一地区)

事業計画を作成、秋にも事業化

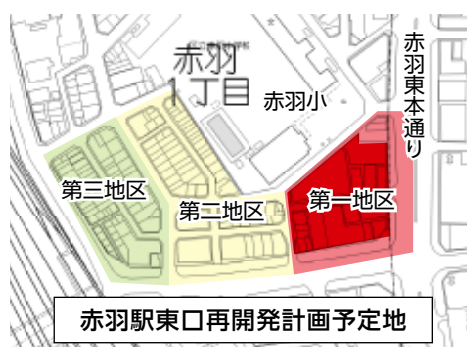
第一地区再開発計画 2021年度以降の予定

- 2021年7月8日
事業計画作成
- 2021年秋頃
組合設立認可(事業認可)
- 2023年夏頃
権利変換計画認可
- 2023年秋頃
工事着手(解体→建設)
- 2026冬頃
再開発ビル竣工
- 2027年冬頃
組合解散

※第一地区準備組合の想定



第一地区ビル完成予想図



9日に開かれた北区議会地域開発特別委員会で、赤羽駅東口市街地再開発計画について質疑しました。

昨年8月に都市計画決定された「第一地区」は、準備組合によって8日に事業計画が作成され、この秋に組合設立認可(事業認可)をめざすとしています。私は、コロナ感染防止に配慮しながら、計画

の内容について住民説明会を開くよう求めました。

順調に計画が進んだ場合、2年後に工事着手、5年後に再開発ビルが竣工します。

第二・第三地区は、未だ合意形成が進んでいない状況が続いています。(のの山けん)